

区分・種別	県指定天然記念物		
名 称	ふながたうばめがし 舟形ウバメガシ		
所 在 地	越智郡上島町岩城		
所 有 者	祥雲寺	管 理 団 体	
指定年月日	昭和43年3月8日		
解 説	祥雲寺本堂の西南の傾斜地にあるウバメガシ（別名ウマメガシ、イマメガシ）である。 中心の木は目通り3m、樹高6mあり、地上から2.5mのところの枝を大きく広げさせている。さらにこの枝に、他の3本の木を加え、幅10m、長さ30mにわたって一平面に刈りそろえ、中心の木の幹の上部をさらに3段に整え、帆かけ船の姿を作り出している。 長い年月をかけての造形は見事であり、本堂の座敷からこの木を見通した瀬戸の島々の眺めもすばらしい。なお、「祥雲寺観音堂」は国指定重要文化財である。		

